

## 議会運営委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和元年9月12日（木）

午後1時12分 開会

午後1時26分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（9名）

委員長	伊波一男
委員	山城康弘
委員	知名康司
委員	桃原朗
委員	桃原功

副委員長	濱元朝晴
委員	知念秀明
委員	呉屋等
委員	岸本一徳
—	—

議長	上地安之
----	------

○ 欠席委員（1名）

委員	伊佐哲雄
----	------

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（3名）

局長	東川上芳光
担当主査	大城拓也

課長	多和田眞満
—	—

○ 協議案件

1. 追加議案について（米軍普天間飛行場所属CH-53E大型輸送ヘリコプターの部品落下事故に対する抗議決議及び意見書）
2. 陳情第17号「米海軍兵による女性殺害事件に対する抗議要請を求める陳情」の審査について
3. その他

## 議会運営委員会（要旨）

令和元年 9 月 12 日（木）

○伊波一男 委員長 ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

（開会時刻 午後 1 時 12 分）

---

### 【協議事項】

追加議案について（米軍普天間飛行場所属 CH-53E 大型輸送ヘリコプターの部品落下事故に対する抗議決議及び意見書）

○伊波一男 委員長 基地関係特別委員会より追加提案された「米軍普天間飛行場所属 CH-53E 大型輸送ヘリコプターの部品落下事故に対する抗議決議及び意見書」の 2 件については従来どおり委員会付託を省略して進めることとしてよいか。

（「異議なし」という者あり）

○伊波一男 委員長 上程日は、18 日の一般質問初日の冒頭とすることでよいか。

（「異議なし」という者あり）

○伊波一男 委員長 要請行動は、基地関係特別委員会が 27 日本会議終了後に県内関係機関へ行う予定であることを報告する。

### 【協議結果】

本 2 件について、委員会付託を省略し 18 日の冒頭に上程することに決定する。

---

### 【協議事項】

陳情第 17 号「米海軍兵による女性殺害事件に対する抗議要請を求める陳情」の審査について

○伊波一男 委員長 本件について、他市議会の審査状況の調査結果を説明願いたい。

○議会事務局 配付止まり 4 市、採択の 2 市、不採択 1 市、継続審査 1 市、審査予定 2 市となっており、議員提案による同様の意見書等については 7 市が可決している。詳細は資料のとおりである。

○伊波一男 委員長 前回、会派持ち帰り検討となった審査方法について各委員の意見を伺いたい。

○知名康司 委員 継続審査としたい。

○桃原朗 委員 継続審査としたい。

○知念秀明 委員 採択すべき。

- 岸本一徳 委員 採択すべき。
- 桃原功 委員 採択すべき。
- 伊波一男 委員長 継続とは、本定例会中の審査期限を延長したいということか。
- 知名康司 委員 そのとおりである。
- 桃原朗 委員 そのとおりである。
- 桃原功 委員 配付資料の宮古島市議会の会議録に日米両政府の対応について触れられているが、本員は、日米両政府の対応は適切ではないのではないかと思う。いつ市民が被害に遭うかわからない状況の中では早目に採択に向けて努力すべきではないか。
- 伊波一男 委員長 本件については、9月25日まで審査期限延長することでよいか。  
(「異議なし」という者あり)
- 呉屋等 委員 審査状況の資料の中で、宮古島市については、陳情は不採択だが議員提案の意見書は全会一致で可決されている。退席等の有無を含め賛否の内訳を把握しているか。
- 議会事務局 確認いたしたい。
- 伊波一男 委員長 次回の委員会日程について御意見いただきたい。
- 知名康司 委員 25日ではどうか。
- 桃原朗 委員 25日でよい。
- 議会事務局 審査期限の25日に委員会を開催する場合、持ち帰り検討する期間はない  
ことをご留意願いたい。
- 桃原功 委員 来週の日程で行いたい。
- 伊波一男 委員長 次回委員会は、9月19日(木)本会議終了後に開催することでよいか。  
(「異議なし」という者あり)

#### 【協議結果】

9月25日まで審査期限延期要求を行うことを決定し、各会派にて持ち帰り検討する。

---

- 伊波一男 委員長 本日の委員会を閉会いたします。 閉会時刻 (午後1時26分)